

## 第 100 回エフエム熱海湯河原 番組審議委員会 議事録

- 1 開催日時 平成 30 年 1 月 25 日 (木) 13:30~14:30
- 2 開催場所 熱海市上宿町 1-2 5 松屋ビル 1F カフェレストラン 柿乃木
- 3 委員総数 12 名、出席委員数 8 名、欠席委員数 4 名  
出席委員の氏名 深田真弓、館石晃一、小山みどり、大武宏、西海裕代、出口直樹、力石朋香、小泉貴博  
欠席委員の氏名 浅沼宇雄、立見修司、石黒英亀、荻谷和彦  
放送局側出席者 野原裕、山崎浩一、金井周平
- 4 委員長挨拶 深田真弓
- 5 前回審議番組の経過 開催通知に議事録を添付した。
- 6 議 事 ①番組を聴いてのご意見 ②皆様からのご意見
- 7 議事の概要 試聴番組について説明

### (1)番組へのご意見

特別番組 Ciao!&ちゅ〜りっぷのゆく年くる年生放送

12/31 (日) 23 時 - 25 時放送

番組概要：ワイド番組『みえらじ 796』土曜日のレポーターとして活躍中の吉本芸人ちゅ〜りっぷと Ciao!のパーソナリティが、多くの参拝客でにぎわう熱海來宮神社を中心に、大晦日の街中へ繰り出し現地の方々やリスナーの方々と一緒に年越しを迎える特別番組。

## 8 審議内容 番組審議

### (1)番組聴取

#### 委員よりの意見

- ・ 2 時間の生中継だが聴き取りづらいところは無く來宮神社に様々な人が来ていてにぎやかな年越しの様子が伝わって良かった。
- ・ とても聴きやすかった。生放送でカウントダウンやインタビューの状況を聴いて今から神社に行ってみようかと思うような気持になると思う。
- ・ 外で FM のパーソナリティやちゅ〜りっぷを見かけると親近感が湧く。ラジオは音声だけなので、実際に街中でレポートしているのを見かけると存在感が増す。聴いていても楽しいのでこれからも外に出てほしい
- ・ 特番ということで良い意味で肩の力が抜けて楽しく聴けて良い。多賀神社の中継は詳しく紹介をされていて良かった。來宮神社の方ももう少し詳しく状況説明をしたほうがよかった。
- ・ 大晦日の楽しい雰囲気伝わって良い。これを聴いてこれから神社に来る人達のために駐車場などの混雑状況などを伝えた方が良かったのでは？
- ・ ちゅ〜りっぷの存在自体を知らなかったなので、番組を聴いて特にオープニング部分でテンションが高すぎると感じた。全体的には楽しくて良かった。

た。最後の締めパーソナリティの方が防災の話をしたのが良かった。

- ・年末特番を知らなかった。周知をもっとしたほうが良かったのでは？もしリアルタイムで聴いていたら神社に出かけたいと思った。
- ・他の番組内ではかなり告知をしていたようです。

## (2) 会社からの答申

- ・年末の深夜時間帯のためスタッフを確保するのが困難で中継先が限られた形となった。

## 9 その他会社からの報告

特別番組：熱海梅園梅まつりイベント「新春梅見落語会」収録放送

- ・熱海市観光協会、熱海で落語を聴く会の協力で収録。1/24 から毎週水曜 19 時から 30 分枠で特別番組としてスタート。4 月の番組改編でレギュラー化予定。
- ・熱海で落語を聴く会主催、当社共催で 3/5(月)に熱海起雲閣で落語会を開催。様々な寄席を番組コンテンツとして活用したい。

## 10 挨拶 (株)FM 熱海湯河原 代表取締役社長 野原裕

- ・今回で番組審議会が 100 回。来年 2019 年 4 月 14 日で開局 20 周年を迎える。開局当時の審議会の議事録を見ると、広報番組の定時化、番組表の新聞掲載、中継レポートをしてほしい、リスナー特派員の組織化をしてほしいなど現在と共通の課題が多く意見として出ている。
- ・この課題に取り組みながら、幼児から高齢者まで幅広い番組作りをし、リスナーを増やして参りたい。

## 11 その他参考となる事項

番組審議委員会の開催日を委員に諮ったところ、  
次回は、平成 30 年 3 月 22 日（木）に湯河原で開催する予定です。